

# DigitalGate VPN プラスルータ概要

---

2010年10月05日 Version 2.0

bit - drive

## 目次

1	マニュアル概要.....	3
2	VPNルータの外観.....	3
3	接続構成について.....	4
4	LED仕様について.....	5
	4-1 XR-410 ルータ.....	5
	4-2 XR-510 ルータ.....	6

## 1 マニュアル概要

本マニュアルは、DigitalGate VPN プラスサービスで使用する、VPN ルータ (Century 製) の概要をまとめたものです。物理的な接続方法や、LED の確認方法について説明しております。  
 なお、お客様によるルータ設定変更・ルータ管理画面へのアクセスはできません。

## 2 VPNルータの外観

VPN ルータの外観です。導入時期により、XR410 と XR510 の 2 機種があります。  
 何れも正面に、動作状況を表す LED、背面にケーブルを接続するポートがあります。

- XR-410 ルータ
  - 外形寸法 82mm(W) × 116mm(D) × 30mm(H) (突起物を除く)
  - 重量 約 300 g



ルータ上面シール

- XR-510 ルータ
  - 外形寸法 81mm(W) × 116mm(D) × 30mm(H) (突起物を除く)
  - 重量 約 300 g



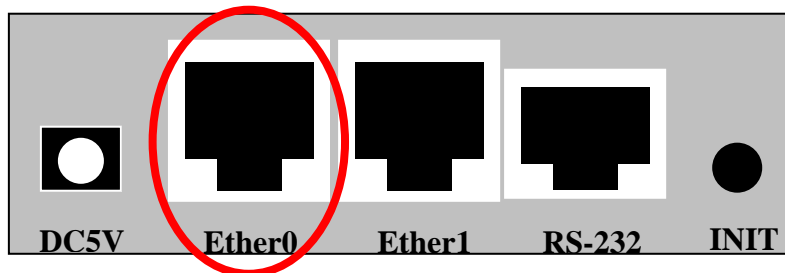
ルータ上面シール

### 3 接続構成について

ルータ背面のポート図を以下に示します。

(背面のポート構成は、XR-410、XR-510 共通です。)

- ルータ本体背面図



## お客様 LAN 側接続ポート

#### [1] DC5V:電源コネクタ

電源スイッチはありませんので、再起動する場合はこのコネクタを抜き差しします。

B フレッツ、フレッツ ADSL に接続中に再起動すると、再接続に 10 分弱かかる場合がありますのでご注意ください。

#### [2] Ether0:LAN 側ネットワーク

お客様 LAN 側のハブ・PC に接続します。

#### [3] Ether1:WAN 側ネットワーク

B フレッツの ONU、DSL モデムに接続します。

LAN ケーブルを挿すときは、カチッと音がすることをご確認ください。

なお、10Base-T/100Base-TX 及びケーブル極性(クロス/ストレート)を自動認識します。

#### [4] RS-232:ISDN 回線の場合に使用します。

#### [5] INIT:使用しません。

## 4 LED仕様について

LED表示による、システム動作の確認について以下に記します。

### 4-1 XR-410 ルータ

- ルータ本体前面図



- [1] システム起動時:2 3 4 5 6 7の順にLEDが表示されます。
- [2] システム動作時:下記の図1のように、右上に「●」が点滅します。

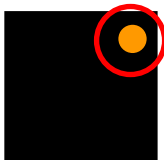


図1:システム正常動作時

- [3] インターフェースのリンクアップ:下記の図2のように、それぞれ棒が立ちます。

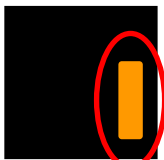


図2-1: LAN側のリンクのみアップしている場合

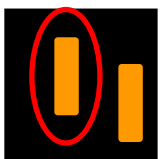


図2-2: LAN側、WAN側両方のリンクがアップしている場合

- [4] 全て正常に動作している場合は、図3の通りの表示となります。



図3: LAN側、WAN側両方のリンクがアップしている場合

## 4-2 XR-510 ルータ

### ● ルータ本体前面図



- [1] 電源投入後 Power LED が点灯しシステムが起動します。
- [2] システム起動時: Status 1 LED が赤色で点灯します。
- [3] システムの起動が完了すると、Status 1 LED が消灯します。
- [4] PPPoE 接続が完了すると図 4 のように、“Status2” と “Power” が点灯します。  
また、PPPoE 以外の場合は図 5 のように点灯します。

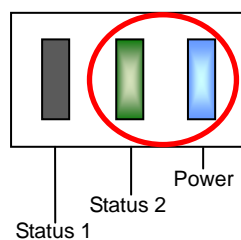


図 4: PPPoE 接続の場合

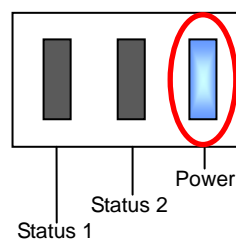
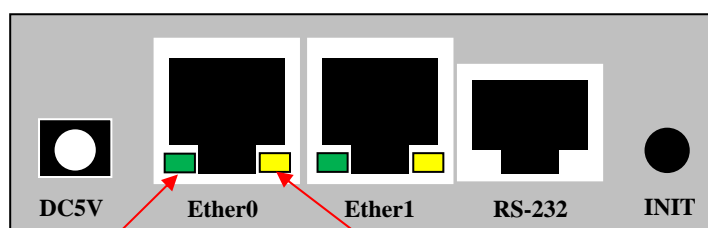


図 5: PPPoE 以外の接続の場合

### ● ルータ背面LED図



LINK/ACT

点灯: 正常に接続

点滅: 通信中

SPEED

点灯: 100BASE-TX で接続中

消灯: 10BASE-T で接続中